

元気なまちはみんなの笑顔から

～大切なまちの仕事が決まりました～



平成23年度一般会計予算額

77億7千万円 (対前年比5.3%)

今年も、こんな事業に取り組みます

今月号は、「人にやさしいまちづくり」の推進に取り組む、斑鳩町の平成23年度予算についてお知らせします。

第4次斑鳩町総合計画に掲げる
まちづくりのテーマ

ともに生き、ともに育むまち

歴史と文化がくらしの中に息づく

「新斑鳩の里」をめざして

平成23年度予算は、安全に安心して、元気に生き生き暮らせる、躍動するまち、斑鳩を実現するため、

● **安心の子育てと健康のまちづくり**

- 生後5か月～1歳6か月未満児宅への乳幼児訪問の実施
- 中学1年生～3年生女子に子宮頸がんワクチン予防接種の実施
- 保健センターサポーターの養成
- **教育のまちづくり**
- 小学1年生～3年生および、中学1年生の30人学級の継続実施
- 幼稚園保育室等のエアコンの整備
- 小・中学校校舎の耐震補強
- 中央公民館のリニューアルの実施

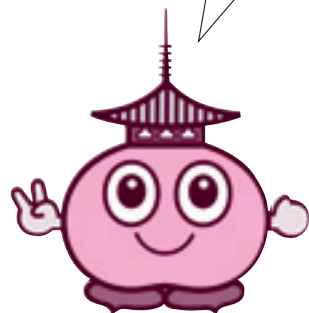
● **快適で住みよいまちづくり**

- 景観計画の推進
- バイオマス（生ごみ、剪定枝葉、廃食用油等）の利活用の推進
- ごみを出さない、資源を浪費しないゼロ・ウェイストの推進
- 公共下水道の推進
- **町民主役のまちづくり**
- 参加と協働のまちづくりの推進
- (仮称) 地域交流館の整備
- などに取り組みます。

住民のみなさんの暮らしを守り、「ふるさと斑鳩」を誇りの持てるまちにして引き継いでいくため、第4次斑鳩町総合計画の実現に向け、「選択と集中」によって、今すべき事業に限られた財源を重点的、効率的に配分し、「人にやさしいまちづくり」の推進に向けて、最小の経費で最大の効果をあげられるように取り組みます。

予算についての問い合わせは

企画財政課(☎内線253)



1

文化の香り高く
心豊かなまちづくり
～人づくりと文化の振興～

● 史跡公園として整備予定の史跡中宮寺跡の発掘調査が終了するため、出土遺物等の整理をおこないます。また、中宮寺跡をテーマとしたシンポジウムを開催します。
(4,200万円)



▶ 史跡中宮寺跡発掘調査現地説明会のようす

● 斑鳩町の文化財の情報発信の拠点である斑鳩文化財センターで、国宝藤ノ木古墳出土品等の貴重な文化財の特別展示をおこないます。
(500万円)

● 中央公民館のリニューアルのため、展示室およびホワイエの内装改修、照明設備、空調設備等の整

備をおこないます。また、公共下水道の供用開始に伴ない公共下水道接続工事などをおこないます。
(2,870万円)



▲ 中央公民館で公民館まつりを開催

● 特別支援教育、教科指導の充実を図るとともに、平成23年度も引き続き小学1年生～3年生、中学1年生を対象に30人学級をおこないます。
(4,146万円)

● 幼稚園での保育環境の充実を図るため、遊戯室および保育室にエアコンを整備します。
(2,537万円)

● 住民のみなさんが抱えているいろいろな問題について、問題解決の助言等をおこなうため無料法律相談を月3回おこないます。
(1,388万円)

2

すこやかに生き生きと
くらせるまちづくり
～保健・福祉・医療の充実～

● 子宮頸がんの発症を予防するため、中学1年生～3年生の女子および、前年に子宮頸がんワクチン予防接種を受けている高校1年生に子宮頸がん予防接種をおこないます。
(1,677万円)

● 生後2か月～6か月未満の乳幼児に小児用肺炎球菌ワクチンおよび細菌性髄膜炎(ヒブワクチン)の予防接種をおこないます。(3月18日現在、厚生労働省の通知により接種を一時見合わせています)
(1,741万円)

● 妊娠中の健康管理および胎児の健全な成長を図るため、「妊婦一般健康診査」の15回の公費負担の実施や、非課税世帯の妊娠判定費用の助成をおこない、安心して出



▲ 一緒にあそぼ!
(生き生きプラザ斑鳩にて)

産できるように支援をおこないます。
(2,035万円)

● 健康づくりを効果的におこなうため、保健センターを活動拠点として活動できる健康サポーターを養成します。
(14万円)

● 次世代を担う子どもたち一人ひとりの育ちを社会全体で応援するため、中学校修了までの子どもにも子ども手当の支給をおこないます。
(6億1,996万円)



▲ みんな楽しくクッキング

● 幼児等の交通安全の確保と意識の高揚を図るため、幼児2人同乗用自転車の購入費用の助成をおこないます。
(61万円)

● 高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進・自立を支援するため、「バス優待乗車券」または、「かれあい交流センターいきいきの里入館券」の交付をおこないます。
(1,103万円)

3

潤いのある 魅力的なまちづくり

都市環境の整備

訪れる人、住む人が潤いと安らぎを感じられる風景・景観の形成を図るため、自然景観や田園景観、歴史的景観が一体となった地域に、景観作物（コスモス）の栽培をおこないます。（294万円）



▲法起寺周辺にきれいに咲く景観作物（コスモス）

計画的、効率的な都市基盤の整備をすすめるため、町内主要幹線道路の交通量調査をおこないます。（400万円）

橋りよの適切な維持補修をおこなうため、長寿命化計画を策定します。（165万円）

生活道路の整備をすすめ、円滑な車・歩行者の移動ができるよう町内幹線道路のネットワーク化を図ります。（8,143万円）

公共施設を利用する際の利便性を

図るとともに、住民のみなさんの日常生活の交通機関として利用できるように、町内を巡回するコミュニティバスを運行します。（1,077万円）

木造住宅の耐震化の向上を図るため、耐震診断をおこなう人に対して支援をします。（900万円）

木造住宅の耐震化の向上を図るため、耐震診断の結果、耐震性の不足と判断された木造住宅の耐震改修工事を支援します。（150万円）

町の玄関口にふさわしい駅前広場の整備と住民や観光客などが安全で快適に利用できる駅となるよう駅北口から北方面に通じる町道312号線の整備をすすめます。（1億219万円）



▲JR法隆寺駅北口周辺の整備

4

安全で快適なまちづくり

生活環境の整備

災害の発生の予想および発生時における避難勧告・指示などの緊急情報、避難時等の行政情報などをパソコンや携帯電話にメールで配信します。平成23年度からは、全国瞬時警報システムにより、国民保護関係警報についても連動配信します。（117万円）

お年寄りやハンディキャップを持つ人などの災害発生時の安全を確保するため、要援護者リストを作成し、避難行動や安否確認等の支援をおこないます。（109万円）

老朽化がすすむ衛生処理場での焼却を廃止し、平成24年度から可燃ごみ焼却委託業務を開始することに伴い、廃棄物運搬の効率化を図るため、仮設積み替え施設の整備などをおこないます。（2,600万円）

災害発生時の住民生活を確保するため、必要な食糧等の備蓄をおこなうとともに、新たに災害用敷マ

ットや間仕切り用ユニットの備蓄もおこないます。（523万円）

「斑鳩町バイオマスタウン構想」に基づき、バイオマス（生ごみ、剪定枝葉、廃食用油等）の利活用を図るため、生ごみ分別収集モデル事業の対象を500世帯から1,500世帯へ拡大します。（2,474万円）



▲生ごみ分別収集でごみの減量を

さらなるごみの減量をすすめる資源の浪費・無駄をなくし、脱焼却・脱埋立をめざす「ゼロ・ウェイスト」の考え方を周知するため「ゼロ・ウェイストフェスティバル」をおこないます。（89万円）

5

活力とにぎわいの
あるまちづくり
産業・観光の振興

- 農地法等の改正による、農地基本台帳の管理項目変更に対応するため、電算システムの変更をおこないます。(191万円)
- 地元観光と商工の活性化を図るため、斑鳩市をおこないます。(100万円)



▲友好都市の物産展を楽しんだ斑鳩市

- 奈良県消費生活センターや法律の専門家等との連携により、消費生活の安全性と生活知識の向上を図るため消費生活相談をおこないます。(49万円)
- 農地や農業用水など、集落にある資源(農地・水路・道路)を守るため、住民のみなさんが地域ぐるみで取り組む「共同活動への支援」と、環境にやさしい農業に取り組む「営農活動への支援」をおこないます。(73万円)

- 拡大しつつある遊休農地の解消のため、遊休農地実態調査や農地の効率的利用の促進、地域の特性を生かした付加価値の高い農業への誘導、放棄地の追跡調査などをおこないます。(85万円)



▲遊休農地を利用したそば栽培

- 消費者と生産者の交流を深め、住民のみなさんが地元産業への関心を高められるよう、産業フェスティバルを開催します。(130万円)



▲産業フェスティバルで斑鳩産のそばを使ったそば打ち体験

6

ともに築く
協働のまちづくり
地域自治の強化

- 住民と行政の協働のまちづくりを推進するため、自治会という枠を超えたコミュニティ活動の拠点施設として(仮称)地域交流館の整備をおこないます。(4,500万円)

- 住民のみなさんが、郷土愛と誇りをもち、斑鳩の良さを再認識できる機会として、友好都市を結んでいる各町が主催するイベント等への住民参加や物産の出展等の交流をおこないます。また、新たに、法隆寺の食封としてつながりのある神奈川県小田原市との友好都市提携を結びます。(168万円)



▲大阪府太子町のふれあいTAISHI2010で住民交流

- 第4次総合計画の重点テーマである「参加と協働」を具体的に展開するために、参加と協働の制度の確立をめざすとともに、協働のまちづくり活動を立ち上げ、活動の支援をおこないます。(91万円)

▲第4次斑鳩町総合計画に基づき、「参加と協働のまちづくり」をすすめます



- 新たな公金収納方法として、コンビニ収納・ペイジー収納を導入することで住民サービスの向上を図るため、平成24年4月からの運用開始に向けてシステム整備等をおこないます。(1,500万円)
- 平成24年2月に、町制65周年記念および小田原市と友好都市を結ぶ記念事業として、聖徳太子建立の法隆寺若草伽藍の出土品を中心に飛鳥時代の貴重な歴史資料の展示会を小田原市で開催します。(158万円)

**財政用語辞典
(歳入)**

町税→みなさんから納めていただく町民税や固定資産税、都市計画税など。なお、都市計画税は、目的税として都市計画事業にあてられます。

地方交付税→所得税など国が徴収する税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金。

国・県支出金→特定の事業の財源として国や県から交付されるお金。

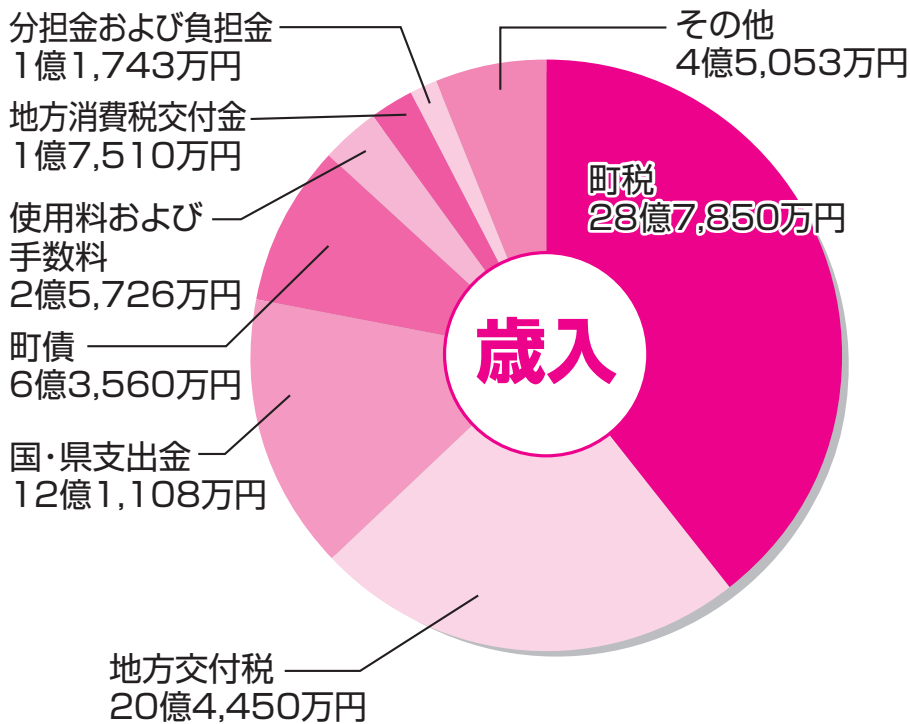
町債→大きな事業をおこなうために、国、金融機関等から借り入れるお金。

使用料および手数料→町の施設を使ったり、住民票などの交付にみなさんが支払うお金。

地方消費税交付金→地方消費税(消費税5%のうち1%)の中から交付されるお金。

分担金および負担金→特定の利益を受ける人から徴収するお金。

その他内訳
地方譲与税・地方特例交付金など



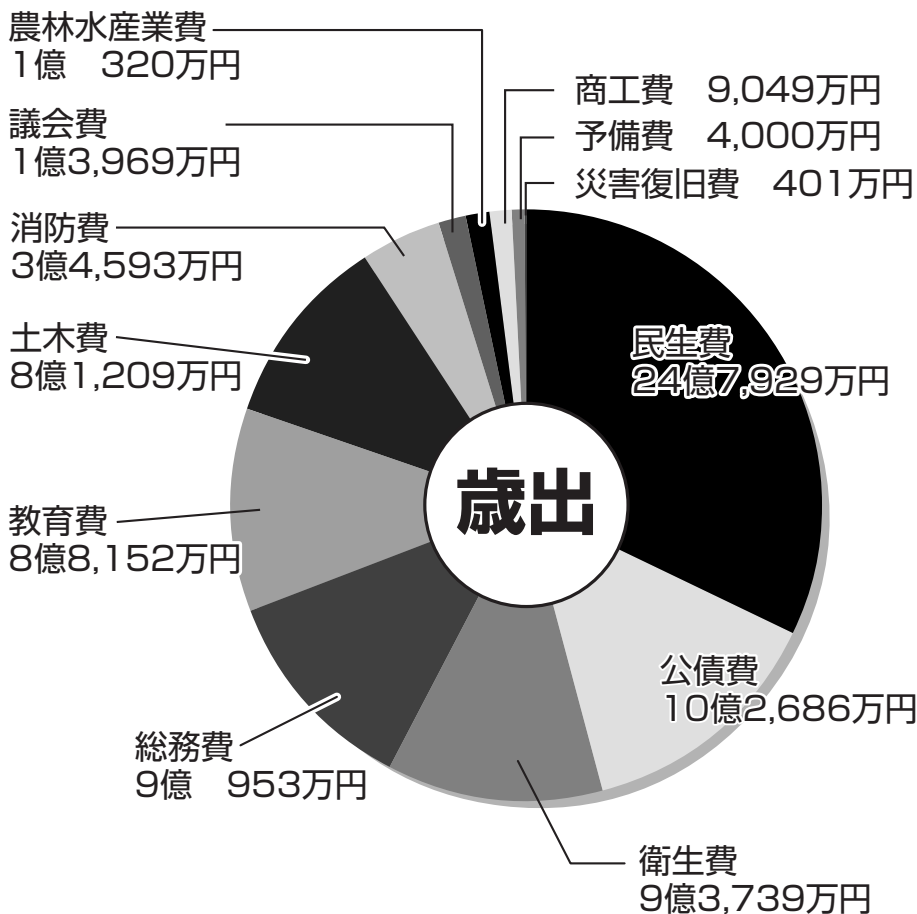
平成23年度会計別予算

会計名	平成23年度 予算額	平成22年度 予算額	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	77億7,000万円	73億8,000万円	3億9,000万円	5.3%	
特別会計	61億5,737万円	60億4,862万円	1億 875万円	1.8%	
特別会計の内訳	国民健康保険事業	29億1,150万円	29億2,750万円	△1,600万円	△0.5%
	老人保健	—	577万円	△577万円	皆減
	大字龍田財産区	337万円	345万円	△8万円	△2.3%
	公共下水道事業	12億8,430万円	11億8,970万円	9,460万円	8.0%
	介護保険事業	16億7,260万円	16億1,420万円	5,840万円	3.6%
	後期高齢者医療	2億8,560万円	3億 800万円	△2,240万円	△7.3%
一般・特別会計合計	139億2,737万円	134億2,862万円	4億9,875万円	3.7%	
企業会計	10億8,074万円	10億5,288万円	2,786万円	2.6%	
総合計	150億 811万円	144億8,150万円	5億2,661万円	3.6%	

※老人保健特別会計は、平成22年度をもって廃止となりました。

財政用語辞典
(歳出)

- 民生費→各種福祉サービスなどに使うお金。
- 公債費→町債(借入金)を返済するために支払うお金。
- 衛生費→健康診断やごみ処理などに使うお金。
- 総務費→町の総括的な管理経費や自治振興などに使うお金。
- 教育費→幼稚園・学校の運営や、公民館など、教育の振興のために使うお金。
- 土木費→J R法隆寺駅周辺整備や道路整備などに使うお金。
- 消防費→西和消防組合や消防団運営、災害物資の備蓄などに使うお金。
- 議会費→議会運営のために使うお金。
- 農林水産業費→農業振興や土地改良事業などに使うお金。
- 商工費→商工業の振興、観光事業などに使うお金。



平成23年度予算を1か月の家計にたとえてみると...

斑鳩町の財政をみなさんの家計に例えるとうなっているのでしょうか。斑鳩町の平成23年度予算額を人口28,644人(平成23年1月1日現在)で割り戻した金額を、個人の家計1か月の家計に例えてみました。1か月の収入が27万1千円の斑鳩家の家計の内訳は、次のようになります。

● 1か月の総収入額...27万1千円

斑鳩家の収入	収入額(円)	構成比(%)	〈参考〉平成21年度決算(円)	
給料	101,000	37.3	105,000	町税
雑収入(内職・パート収入や不動産収入、貯金の取崩し)	17,000	6.3	15,000	使用料および手数料 繰入金 その他の収入
前月からの繰越金	5,000	1.8	18,000	繰越金
親せきからの援助	126,000	46.5	132,000	地方交付税 国庫支出金 県支出金 地方消費税交付金 その他の交付金
新たな借入金	22,000	8.1	24,000	町債
合計	271,000	100.0	294,000	

■歳出の主な用語録

- 人件費**
職員や特別職の給与、議員および各委員会の委員報酬
- 扶助費**
子ども手当、子ども・老人・重度障害者の医療費等
- 公債費**
町債(借入金)の返済金
- 物件費**
消耗品や交際費、業務委託料等
- 維持補修費**
公共施設の修繕料等
- 補助費等**
各種事業や団体への補助金や負担金等
- 繰出金**
国民健康保険等の特別会計へ繰り出して使うお金
- 普通建設事業費**
道路の整備等に使うお金

※歳入は右ページの用語辞典を参考にしてください。

● 1か月の総支出額...27万1千円

斑鳩家の支出	支出額(円)	構成比(%)	〈参考〉平成21年度決算(円)		
生活費	食費	52,000	19.2	51,000	人件費
	医療費、教育費等	38,000	14.0	19,000	扶助費
	ローンの返済	36,000	13.3	31,000	公債費
その他の生活費	光熱水費、消耗品費等	61,000	22.5	59,000	物件費
	家の修繕費	4,000	1.5	5,000	維持補修費
	自治会費、スポーツクラブ会費等	30,000	11.0	44,000	補助費等
	貯金	1,000	0.4	2,000	積立金
	子どもへの仕送り	32,000	11.8	30,000	繰出金
家の増築費用	16,000	5.9	29,000	普通建設事業費等	
その他	来月への繰越金	1,000	0.4	24,000	歳計剰余金
合計	271,000	100.0	294,000		